

< 柏原市立歴史資料館 >

◇基本情報

所在地：柏原市高井田 1598-1
管理者：柏原市文化財課
会館年月：1992年（平成4年）11月
開館時間：9:30～17:00
定休日：月曜日、年末年始



柏原市立歴史資料館入口

◇展示内容

管内では常設展と企画展が開催されており、そのほか特集展示やスポット展示も行われています。常設展では柏原市内の遺跡から出土した考古資料によって旧石器時代から中世の歴史を、古文書や絵図によって近世の歴史を紹介するとともに、農耕具やブドウ酒造りなどの民具が展示されています。

2020年（令和2年）9月8日～12月20日に開催されていた特集展示では「大和川のつけかえー求める人と反対する人ー」と題して、大和川の付け替えに尽力した中甚兵衛が紹介され、中甚兵衛の立像や付け替え工事で着用した陣羽織なども展示されていました。また、甚兵衛の生家である中家に残され、市指定文化財に指定されている「中家文書」をもとに、中甚兵衛の生涯が正確かつ分かり易く紹介されていました。父親の中九兵衛から子の甚兵衛に引き継がれた大和川付け替えの嘆願活動から付け替え工事の歴史を知る上でも貴重な資料が展示されていました。



中甚兵衛着用の陣羽織

◇周辺施設

隣接する「高井田横穴群」は大和川の北側に位置し、南へ張り出す尾根の斜面を中心に広がる横穴群です。これまでに162基の横穴が確認され、未調査部分も含めると実際の数は200基を大幅に上回ると考えられています。横穴墓群の規模としては国内最大級のもので、墓室内には人物、船、鳥、馬、魚、樹木、花、渦巻文、太陽、家屋などの線刻画が描かれており、人物の服装、船体のゴンドラ風の形から、古墳時代の6世紀前半～7世紀に構築されたものと推定されています。

1922年（大正11年）に国の「史跡」に指定され、1990年（平成2年）年には既指定地含む保存区域の35,525m²が追加指定されています。柏原市では保存された高井田横穴群周辺を史跡公園として整備するため、1989年より「ふるさとづくり事業」として整備を行い、1992年5月に「史跡高井田横穴公園」として開園しています。

◇参考資料

1) 柏原市 HP：文化財課・歴史資料館

<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2014081900065/>

2) 柏原市 HP：高井田横穴群

http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2016091100015/?doc_id=5360